



白五小だより

平成28年8月25日(木) No.13
白河市立白河第五小学校 発行責任者 嶋 忠夫
TEL 0248-28-2004 / FAX 0248-28-2042
http://www.shirakawa.gr.fks.ed.jp/?page_id=60

今日から2学期がスタートです！がんばりましょう！

35日間の夏休みが終わり、今日から第2学期がスタートしました。学校に子どもたちの元気な声と明るい笑顔が戻ってきました。真っ黒に日焼けしたお友達もたくさんいて、少したくましくなったように思えます。夏休み中、特に大きな事故やけががなかったようで、一安心です。平成28年度の夏休みは、どんな夏休みだったでしょうか。楽しく有意義な夏休みだったでしょうか。

さて、今年の夏休みは、4年に一度のオリンピックがブラジル、リオデジャネイロで開催されました。たくさんの方々が日本の選手が大活躍をしました。ご家族で応援したことでしょう。世界で活躍している選手の皆さんは、みんな小学生のうちから、あるいはもっと小さいときから、オリンピックに出たい、活躍したい、メダルを取りたいという夢を持っていました。そして、その夢に向かって並々ならぬ努力をしています。ぜひ、子どもたちにも大きな夢をもってほしいと思います。そしてその夢に向かって努力する強い心をもってほしいと思います。また、各選手のインタビューを聞くと、どの選手もコーチや家族、応援してくれた方々への感謝の言葉を必ず発します。感謝する気持ち、謙虚な気持ち一流の選手を育てていくのではないかと思います。

さあ、今日から2学期です。目標をしっかりと持ってがんばるとともに感謝の気持ちをもって生活してほしいと思います。ご家庭でも、ぜひ2学期の子どもたちの目標を聞いていただき、励ましてください。

2学期もどうぞよろしく願いいたします。

夏休み中のプールの監視 ありがとうございます！

夏季休業中、12日、22回のプール指導日を設けました。子どもたちの安全を確保するために、全保護者の方々にプール監視をお願いしました。大変暑い中のプール監視でしたが、皆様のご協力により事故なくプール指導ができました。保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

プール指導の日は全部来て泳ぐという目標をもってがんばったお友達もいました。また、県南教育事務所より小学校体育専門アドバイザーの岡部幸雄先生に2回来ていただき、子どもたちに実技指導をしていただきました。この夏休みで子どもたちの泳力がアップしたのではないのでしょうか。

8月30日(火)には、校内水泳記録会を予定しています。ぜひ、保護者の皆様にも見ていただき、子どもたちへの声援をお願いいたします。詳しい日程については、各学年のお便りをご覧ください。



ちょっといい話・・・その1

前号で紹介したとおり、8月6日に第39回福島県児童ソフトボール大会県大会が塙町運動場で行われました。県南大会で優勝を飾った白坂スポーツ少年団も本大会に出場しました。

開会式では、全出場チームを代表して6年生の 主将が選手宣誓を行いました。きっとかなり緊張したことと思いますが、力強く大変立派な選手宣誓だったそうです。

第1回戦は、只見スポーツ少年団が相手でした。チーム一丸となって戦い、5対2で勝利しました。準々決勝は、中神谷スポーツ少年団が相手でした。残念ながら、0対5で敗れてしまいました。この中神谷スポ少が優勝を飾りました。とても強いチームでしたが、最後の最後まで勝利に向かって頑張る姿が見られ、感動しました。この大会で、これまでの練習の大切さ、仲間を信じ、自分を信じてプレーすること、応援してくれる方々への感謝の気持ちなど、たくさんのお話を子どもたちは学んだことと思います。

今回の経験をこれからのスポ少の大会だけでなく、学校生活の中に活かしてほしいと思います。

夢は大きく、甲子園出場、東京オリンピック日本代表でしょうか。これからの子どもたちの活躍がとても楽しみです。



ちょっといい話・・・その2

今年の夏は、たくさんのおツバメが学校に巣をつくりました。夏休み中のある日、昇降口の上につくられた巣が壊れて、下に落ちてしまいました。

中には、3羽のひながいました。幸い、ひなはかなり成長しており、2羽は無事に巣立っていきました。しかし、1羽がうまく飛べずに、落ちた巣から離れません。学校に来た6年生の さん、5年生の さん、

さん、 さん、 さん、4年生の さんはツバメのひなを助けてあげたいという気持ちでいっぱいです。5人のやさしい気持ちに八巻先生と穂積先生が応えます。八巻先生は、生きた虫を買ってきてひなに与えます。 さんは、ツバメのひなが食べられそうなものを探して家から持ってきます。何とか元気になって飛び立ってほしいとみんなが願いました。

土日は穂積先生が自宅に連れて帰ってお世話をしました。その後、獣医さんと相談し、野鳥の世話ができる方に里親になっていただき、育ててくれることになりました。

ツバメのひなの小さな命を守るために、子どもたちと先生がやさしさを行動に移しました。やさしさいっぱいの白河五小です。



福島県環境創造センターに行ってきました！

夏休み中に、西白河地区小学校長会で7月21日にオープンした「福島県環境創造センター」を視察してきました。この施設は、福島県の環境の回復・創造に向け、空間線量や放射性物質のモニタリングや調査研究、情報収集・発信、そして福島県の環境や放射線に関する研修をする機関です。その中の「コミュニティ福島」では、東日本大震災からの歩みや放射線について具体的に学ぶことができます。本校では5年生が11月に見学に行って勉強してきます。

360°全方位に映し出される映像が見られる「環境創造シアター」は圧巻です。無料でだれでも入館できます。お休みの日にご家族でお出かけになってみてはいかがでしょうか。

場所：田村郡三春町深作10-2 問い合わせ先：0247-61-5721
開館時間：午前9時～午後5時 休館日：毎週月曜日

